

目 次

1. 代 数 (岸 源 也)

1.1 数..... 1	1. 比例の定義と比例式の性質.... 9
1. 数の拡張と分類..... 1	2. 連 比.....10
2. 複素数..... 1	1.7 多項式10
1.2 初等整数論 2	1. 1 変数の多項式.....10
1. 整数の除算..... 2	2. 除算定理.....10
2. Euclid の互除法 2	3. 剰余定理.....11
3. 素 数..... 3	4. Euclid の互除法11
4. 不定方程式..... 3	5. Diophantus の方程式11
5. 合同式..... 4	1.8 方程式11
6. 古典的問題..... 4	1. 基本定理.....11
1.3 順列, 組合せ, 階乗..... 5	2. 2 次方程式.....12
1. 定義と記号..... 5	3. 3 次方程式.....12
2. 組合せの性質..... 5	4. 4 次方程式, Euler の方法13
1.4 恒等式 6	5. 高次方程式.....13
1. 乗法公式, 因数分解公式..... 6	6. 連立 1 次方程式.....14
2. 二項定理..... 6	1.9 行 列15
3. 多項定理..... 7	1. 行列の定義.....15
4. 対称式と交代式..... 7	2. 転置行列と共役行列.....16
5. 部分分数展開..... 7	3. 逆行列.....17
6. 無理式..... 8	4. 単因子.....17
7. 有限級数..... 8	5. 行列の標準形.....18
8. 数字項無限級数..... 8	1.10 行列式18
1.5 不等式 8	1. 行列式の定義18
1. 絶対不等式..... 8	2. 行列式の性質19
2. 2 次不等式..... 9	3. 行列式の展開19
1.6 比 例 9	4. 行列式の例20

1.11 行列の固有値	21	3. 標準形	24
1. 固有多項式	21	4. 正值 Hermite 形式	24
2. 固有ベクトルと固有値	22	1.13 連分数〔梯子形回路網〕.....	25
3. 最小多項式	22	1. 連分数の定義	25
4. 正規行列の固有値	22	2. 近似分数	25
1.12 2次形式	23	3. 基本漸化式	25
1. 2次形式の定義	23	4. 函数要素の連分数	26
2. Hermite 形式の定義	23	5. 函数連分数による展開例	26

2. 初 等 函 数 (斎 藤 正 男)

2.1 指数および対数函数	27	2. 逆三角函数相互の間の関係....	34
2.2 三角函数 (円函数)	27	2.4 三角函数および逆三角函数の 三角函数	34
1. 基本事項.....	27	1. 三角函数の三角函数.....	34
2. 2 角の三角函数.....	29	2. 逆三角函数の三角函数.....	35
3. 倍角, 半角の三角函数.....	30	2.5 球面三角の公式	35
4. 三角函数のべき.....	30	2.6 双曲線函数および逆双曲線函数	36
5. 三角函数と指数函数の関係....	31	1. 基本事項.....	36
6. 複素変数の三角函数.....	31	2. 2 変数の双曲線函数.....	36
7. 三角函数に関する不等式, 近似式.....	31	3. 倍数, 半数の双曲線函数.....	37
8. 三角函数の種々の展開.....	32	4. 双曲線函数のべき.....	37
9. 三角函数を含む級数, 乗積....	32	5. 複素変数の双曲線函数, 三角 函数と双曲線函数の関係....	38
10. 平面三角形の性質.....	33	6. 双曲線函数の近似式.....	38
11. $(\sin x/x)$ 函数	33	7. 双曲線函数の種々の展開.....	38
2.3 逆三角函数	33	8. 逆双曲線函数.....	38
1. 定義域, 主値.....	33		

3. 微分および積分 (斎 藤 正 男)

3.1 基本概念	41	3. 有界変分.....	42
1. 数列の極限.....	41	4. 連 続.....	42
2. 単調函数.....	42	5. 一様収束.....	43

6. Landau の記号.....	43	3.4 Riemann 積分.....	50
3.2 微 分.....	43	1. 積分の定義.....	50
1. 微分の定義.....	43	2. 積分の性質.....	51
2. 微分の基本公式.....	43	3. 不定積分.....	52
3. 初等函数の微分.....	45	4. 特異積分.....	52
4. Rolle の定理および平均値の 定理.....	45	5. 多重積分.....	52
5. 1 変数函数の展開.....	46	6. 積分の幾何学への応用.....	53
6. 多変数函数の微分.....	47	3.5 Riemann-Stieltjes 積分.....	53
7. 微分の幾何学への応用.....	49	3.6 Lebesgue 積分.....	54
3.3 陰函数.....	49	1. 基本事項.....	54
1. 陰函数の定理.....	49	2. Lebesgue 積分の定義.....	55
2. 陰函数の微分.....	50	3. Lebesgue 積分の性質.....	55

4. 不定積分表および定積分表 (斎藤正男)

4.1 初等函数の不定積分.....	57	4.8 初等函数で表わされない不定 積分.....	74
1. 代数函数の不定積分.....	57	1. 二項積分.....	74
2. 初等超越函数の不定積分.....	57	2. 楕円積分.....	74
4.2 代数函数の不定積分.....	58	3. 指数函数を含むもの.....	76
1. 有理函数の不定積分.....	58	4. 対数函数を含むもの.....	76
2. 無理函数の不定積分.....	60	5. 三角函数を含むもの.....	77
4.3 指数函数を含む不定積分.....	64	4.9 初等函数の定積分.....	78
4.4 対数函数を含む不定積分.....	65	1. 代数函数の定積分.....	78
4.5 三角函数を含む不定積分.....	66	2. 指数函数を含む定積分.....	79
4.6 指数函数と三角函数の積の 不定積分.....	71	3. 対数函数を含む定積分.....	80
4.7 双曲線函数を含む不定積分.....	72	4. 三角函数を含む定積分.....	80

5. 級

5.1 基本的事項.....	83	数 (斎藤正男)	
1. 有限級数, 有限乗積.....	83	2. Bernoulli の数, Euler の数..	85
		3. 無限級数.....	86

5.2	収束の判定	86	6.	留数による方法	94
1.	一般的な判定法	86	7.	Darboux の公式	94
2.	正項級数に対する条件	87	8.	Euler-Maclaurin の公式	94
3.	交番級数に対する条件	87	9.	Gregory の公式	95
4.	積級数に対する条件	87	10.	今井の公式	95
5.	2 重級数に対する条件	87	5.6	発散級数	96
5.3	数字項級数	88	5.7	漸近展開	97
5.4	函数項級数	89	1.	定義	97
1.	一様収束	89	2.	漸近級数の性質	97
2.	項別微分	89	3.	漸近展開の列	98
3.	項別積分 (Riemann 積分)	89	5.8	無限乗積	99
4.	項別積分 (Lebesgue 積分)	90	1.	基本事項	99
5.	べき級数	90	2.	収束の判定	99
6.	その他の函数項級数	91	3.	無限乗積に対する演算	100
7.	函数項級数の例	92	4.	函数の展開	100
5.5	総和公式	93	5.	無限乗積の列	100
1.	極限形の利用	93	5.9	超越方程式の特殊展開	
2.	既知函数の展開の利用	93		(両角宗晴)	
3.	2 重級数の場合	93	1.	緒言	102
4.	積分への変換	94	2.	超越方程式の展開	102
5.	級数総和法の利用	94	3.	応用例	103
6.	複素変数函数		5.	等角写像	108
	(堀内和夫)		6.3	積分	109
6.1	複素函数	105	1.	曲線	109
1.	複素函数	105	2.	曲線の長さ	109
2.	極限值	105	3.	積分	110
3.	連続函数	106	4.	積分の基本的性質	111
6.2	微分	107	6.4	正則函数	112
1.	微分	107	1.	Cauchy の定理	112
2.	微分可能性	107	2.	Cauchy の積分公式	113
3.	正則函数	108			
4.	べき級数の正則性	108			

3. Taylor の展開	113	3. Rouché の定理	124
4. Goursat の定理	114	4. 積分評価	124
5. 一致の定理	114	5. 鞍部点法	125
6. Cauchy の不等式	114	6.8 調和函数	126
7. 正則函数列	115	1. 調和函数	126
8. 正則函数族	116	2. Poisson 積分	126
6.5 Laurent 展開, 特異点	117	6.9 解析函数	128
1. Laurent 展開	117	1. 解析接続	128
2. Laurent 級数	117	2. べき級数による解析接続	128
3. 孤立特異点	118	3. 解析函数	129
4. 除去可能な特異点	118	4. 函数方程式の不変性	129
5. 極	118	5. 解析函数の特異点	129
6.6 有理形函数	119	6. Schwarz の鏡像原理	130
1. 有理形函数	119	7. 多価函数	130
2. 真性特異点	120	8. 代数函数	131
3. 整函数	121	6.10 等角写像の応用 (末武国弘)	
4. 有理函数	121	1. 等角写像	131
5. 1 次函数	122	2. 等角写像の応用	132
6. 有理形函数の表現	122	3. 等角写像の応用法	136
6.7 積分の評価	123	4. 等角写像によつて変わる量 と変わらぬ量	138
1. 留数	123		
2. 留数に関する定理	123		
7. 直交函数と Fourier 級数 (岸 源 也)			
7.1 直交函数と直交級数	139	3. 直交多項式	142
1. 直交性	139	7.3 Fourier 級数	142
2. 完備および閉じた直交系	139	1. Fourier 係数	142
3. 直交級数	140	2. Fourier 級数	143
7.2 直交函数系の例	140	3. Fourier 係数の性質	145
1. 三角函数	140	4. Fourier 級数の例	145
2. 固有函数	142		

8. 積 分 変 換 (岸 源 也)

8.1 Fourier 変換	149	8.3 z 変換	161
1. 基本定理	149	1. 定義と基本定理	161
2. Fourier 変換の性質	150	2. z 変換の例	162
3. Fourier 変換の例	151	8.4 Hilbert 変換.....	162
8.2 Laplace 変換	155	1. 定義と基本定理	162
1. 基本定理	155	2. Hilbert変換と解析函数との 関係	163
2. Laplace 変換の性質	155	8.5 各種の積分変換	164
3. Laplace 変換の例	157		

9. 函 数 方 程 式 (池 谷 和 夫)

9.1 常微分方程式	165	2. 特殊な核に対する積分方程式 の解	182
1. 1 階常微分方程式	166	3. 特殊な積分方程式	182
2. 2 階常微分方程式	168	9.4 差分方程式.....	184
3. 高階常微分方程式	169	1. 線形差分方程式	184
4. 全微分方程式	170	2. 定数係数の線形差分方程式 ..	184
5. 線形常微分方程式	170	9.5 非線形微分方程式	185
6. 級数による解法	173	1. 適当な変数変換によって厳密 に解きうる場合	185
7. 定積分による解法	174	2. 適当な方法で線形化できる場 合	186
9.2 偏微分方程式.....	174	9.6 変分法	186
1. 1 階偏微分方程式	175	1. 範囲函数, 変分法の問題	186
2. 2 階偏微分方程式	176	2. Euler-Lagrange の微分方程 式	188
3. Laplaceの方程式	177	3. 等周問題, 付帯条件をもつ問 題	188
4. 波動方程式, Helmholtz の 方程式	178	4. 変分法による近似計算	189
5. 電信方程式	180		
6. 熱伝導の方程式	181		
9.3 積分方程式.....	182		
1. 分 類	182		

10. 超 越 函 数 (池谷和夫)

10.1 Gamma 函数.....191	11. ber, bei, ker, kei 函数....213
1. Gamma 函数(第2種の Euler 積分).....191	12. 円柱函数の記法.....213
2. Beta 函数(第1種の Euler 積分).....191	10.5 球函数.....214
10.2 Fresnel の函数.....192	1. Legendre の多項式.....214
1. 定 義.....192	2. 第1種 Legendre 函数の漸化式および微分.....215
2. 級数展開.....193	3. $P_n(x)$ を含む積分.....215
10.3 超幾何函数.....193	4. $P_n(x)$ による函数の展開....216
1. 超幾何函数.....193	5. 第2種 Legendre 函数217
2. 超幾何函数の変換.....194	6. Legendre の陪函数 $P_n^m(x)$, $Q_n^m(x)$218
3. 諸函数の表示.....194	7. 球面調和函数.....219
10.4 円柱函数.....195	10.6 楕円積分および Jacobi の楕円函数.....220
1. 円柱函数の定義.....195	1. 楕円積分.....220
2. 漸化式および微分.....197	2. Jacobi の楕円函数.....223
3. 円柱函数で解ける微分方程式198	3. ϑ 函数.....225
4. 加法定理, その他.....199	10.7 Weierstrass の楕円函数226
5. 円柱函数を含む積分.....200	1. Weierstrass の $\wp$ 函数226
6. Bessel 函数による級数展開..205	2. $\wp$ 函数の導函数.....227
7. 積分表示.....207	3. $\wp$ 函数の加法定理.....227
8. 漸近展開.....208	4. ζ 函数.....228
9. 球波動函数.....208	5. σ 函数.....228
10. 変形された Bessel 函数...212	

11. 幾

何 (池谷和夫, 岸 源也)

11.1 平面図形および立体の性質 ..229	5. 円と四辺形との関係.....231
1. 三角形.....229	6. 多角形.....231
2. 円.....230	7. 平面図形の面積.....232
3. 三角形と円との関係.....230	8. 主要な軌跡.....232
4. 四辺形.....231	9. 正多面体.....234

10. 立体の体積.....	234	1. 微分の応用.....	243
11. 球面三角形の性質.....	235	2. 積分の応用.....	246
11.2 平面解析幾何.....	236	11.5 射影幾何.....	247
1. 点と直線.....	236	1. 2次元の射影幾何.....	247
2. 座標変換.....	237	2. 2次元の射影写像.....	248
3. 2次曲線.....	237	3. 非調和比.....	248
11.3 立体解析幾何.....	239	4. 三線座標.....	249
1. 点, 座標.....	239	11.6 微分幾何.....	249
2. 2次曲面.....	241	1. 曲線.....	249
11.4 微分および積分の幾何への 応用.....	243	2. 曲面.....	251

12. ベクトルおよびテンソル (池谷 和夫)

12.1 ベクトルおよびスカラー	253	1. 不定積分.....	257
1. ベクトル.....	253	2. 線積分, 面積分.....	257
2. スカラー.....	253	3. Gauss の定理, Green の定理, Stokes の定理, Helmholtz の定理.....	258
3. ベクトルの成分.....	253	12.6 運動座標系.....	259
4. ベクトルの加減法.....	253	1. 運動している座標系に関する 微分.....	259
12.2 ベクトルの代数.....	254	2. 積分範囲が時間的に変わる 場合.....	259
1. スカラー積.....	254	12.7 テンソル.....	259
2. ベクトル積.....	254	1. Einstein の規約.....	259
3. 3重積.....	254	2. テンソル.....	259
12.3 ベクトル場とスカラー場	255	3. テンソルの演算.....	260
1. ベクトル場, スカラー場.....	255	12.8 曲線座標.....	260
2. 勾配.....	255	1. 曲線座標.....	260
3. 発散.....	255	2. 曲線座標の変換公式.....	261
4. 回転.....	256	3. 波動方程式 (Helmholtz の 方程式), 熱伝導の方程式の 変数分離.....	264
12.4 ベクトルの微分.....	256		
1. 定義.....	256		
2. ベクトルの微分演算.....	256		
3. Laplace の演算子.....	257		
12.5 ベクトルの積分.....	257		

13. 確 率・統 計 (国 沢 清 典)

13.1 組合せ確率論	265	17. k 次元の正規分布	279
1. 標本空間	265	18. 独立な確率変数の和	280
2. 命題算	265	19. 確率変数の収束	280
3. 確率 (組合せ確率) の定義 ..	265	20. 収束の判定条件	281
4. 確率の性質	266	21. 確率変数の和の極限分布 ..	281
5. 組合せ解析	267	13.3 確率過程	282
6. 事象の結合	267	1. 可測性と強定常性	282
7. 条件付確率と独立性	268	2. 連続性, 可積分性, 微分可能 性	283
8. 試 行	269	3. 2 次の絶対積率をもつ確率過 程	284
9. 二項分布	269	4. Wiener-Lévy の確率過程 (Brown 運動)	285
10. 多項分布	270	5. Poisson 過程	287
13.2 解析的確率論	270	6. 2 次の積率をもつ (弱) 定常 確率過程	287
1. Borel 集合体	270	7. Markov 過程	291
2. 確率の公理	270	13.4 統計量	294
3. 確率変数	271	13.5 統計的推定法	296
4. 分布函数	271	1. 点推定法	296
5. 確率密度	272	2. 最尤推定量	296
6. 平均値	272	3. 区間推定法	297
7. 条件付平均値	272	13.6 統計的検定法	301
8. 絶対積率と代数積率	273	1. 統計的検定法の大要	301
9. 複素確率変数	273	2. 平均値の検定	301
10. 特性函数	273	3. 二つの正規母集団の平均値の 差の検定	302
11. Poisson 分布と正規分布 ..	275	4. 正規母集団の分散の検定 ..	302
12. 多次元の確率変数	275	5. 二つの分散が等しいことの検 定	303
13. 変数の変換	276		
14. 多次元の確率変数の積率と特 性函数	276		
15. 分布函数の収束	277		
16. 2 個の確率変数の相互関連 性	277		

6. 百分率に関する検定.....303	2. 簡単な回帰問題.....311
7. 適合度の検定 (K. Pearson の χ^2 -検定法)303	3. 多重回帰理論.....312
8. 分割表の独立性の検定.....304	13.9 実験計画と変量分析法313
13.7 標本調査法304	1. 実験計画.....313
1. 任意抽出法.....304	2. 変量分析法.....314
2. 集落抽出法.....305	3. 1 元配置法.....315
3. 多段抽出法.....306	4. 2 元配置法(反復のない場合) 316
4. 層化抽出法.....307	5. 2 元配置法(反復のある場合) 317
5. 確率比例抽出法.....310	6. 多元配置法.....318
13.8 回帰理論311	7. ラテン方格法とグレコラテン 方格法.....319
1. 回帰問題.....311	8. 変量模型.....321
14. 数 値 解 析 (岸 源 也)	
14.1 実用計算323	3. Euler の多項式と Euler の 数.....331
1. 数値と誤差.....323	14.4 数値微分法331
2. 乗算の諸方法.....323	1. 原 理.....331
3. 除算の諸方法.....324	2. Newton の補間公式による 数値微分.....332
4. 開平の計算.....325	3. Stirling の補間公式による数 値微分.....332
14.2 近似論325	4. Bessel の補間公式による数値 微分.....332
1. 基本定理 (Weierstrass の 定理)325	14.5 数値積分法332
2. 最良近似多項式.....325	1. 原 理.....332
3. 最小 2 乗近似.....326	2. 補間公式による数値積分...333
4. 選点最小 2 乗近似.....326	3. 平均値法による数値積分...333
5. Fourier 級数による近似...327	4. 積分公式の応用.....333
6. 算術平均近似.....329	5. Euler-Maclaurin の総和公 式.....334
7. 補間法.....329	
14.3 数値解析に用いられる函数 ..331	
1. Bernoulli の多項式331	
2. Bernoulli の数331	

14.6 代数方程式の数値解法	334	3. 積分方程式の数値解法.....	340
1. Graeffe の方法	334	4. 変分法による函数方程式の 解法.....	341
2. 逆補間法.....	335	14.8 図計算および計算図表	342
3. Newton の方法.....	335	1. 図計算の方法.....	342
4. Horner の方法	335	2. 2 変数の計算図表.....	344
5. Lin の方法.....	336	3. 3 変数の計算図表.....	344
6. Hitchcock の方法.....	336	14.9 計算機械	346
14.7 函数方程式の数値解法	337	1. 分 類.....	346
1. 常微分方程式の数値解法.....	337	2. 四則演算用の計算機械.....	346
2. 偏微分方程式の数値解法.....	339		
15. 数学が巧みに利用される工学分野			
15.1 交流回路の計算 (川上正光)		1. 一自由度振動系.....	356
1. 工学各分野における線形系の 展望.....	347	2. 多自由度振動系の方程式....	358
2. 直線運動系と電気回路系の基 本関係式.....	347	3. 多自由度振動系の近似解法..	360
3. 交流回路の定常解.....	348	4. 棒の曲げ振動.....	362
4. インピーダンスとアドミタ ンス.....	350	15.4 自動制御系の計算 (藤井澄二)	
5. 記号演算の適用範囲.....	351	1. 要素の特性.....	363
15.2 過渡現象の計算 (川上正光)		2. 制御回路.....	365
1. 過渡現象の意味.....	351	3. 安定性と制御の質.....	366
2. Laplace 変換とは?	352	4. 制御装置の例.....	368
3. 一つの例題.....	353	15.5 歯車の数学 (中田 孝)	
4. Laplace 変換による解析の 手順.....	353	1. インポリュート曲線の種々の 座標による表現.....	369
5. 電気回路の基本関係式とその Laplace 変換.....	354	2. 二つのインポリュート歯車の 嚙合.....	372
6. 定常解について.....	356	3. 嚙合長さとしり率.....	373
15.3 機械振動系の計算 (藤井澄二)		4. 嚙合率.....	374
		5. 歯面の Hertz 触面応力	376
		6. オーバピン寸法と歯形解析 法.....	377

7. 実用公式.....	387	15.11 電気機械のテンソル解析	
8. 創成法による歯形の描き方..	379	(尾本義一)	
15.6 境界値問題 (佐藤常三)		1. 概 説	417
1. 微分方程式の場合.....	380	2. 静止回路のテンソル解析 ..	417
2. Green 函数または影響函数..	380	3. 2 軸基本機械による回転機 のテンソル解析	420
15.7 等角写像法のテクニック		4. 多軸行列法	421
(末武国弘)		15.12 Boole 代数とその応用	
1. 函数 f の決め方	385	(喜安善市)	
2. ゴム変換による既知函数の写 像.....	386	1. はしがき	423
3. 逐次変換法.....	394	2. Boole 代数の変数	423
4. 描場法.....	401	3. Boole 代数の公理	424
5. 水流法.....	402	4. Boole 代数におけるその他 の演算	425
15.8 電解槽模型実験 (末武国弘)		5. 双対の原理	426
1. 概 説.....	403	6. Boole 多項式と展開定理 ..	426
2. 電解槽模型実験による静電容 量の測定.....	403	7. その他の公式	427
3. 部分容量測定法.....	406	8. 遅延演算子	427
4. 電極間電位分布の測定.....	408	9. 組合せ論的回路と順序回路	427
15.9 流体力学の数学 (岡本哲史)		10. デジタル回路の応用	428
1. 翼形の理論.....	409	15.13 Topology とその電気回路	
2. くぼみのある平面に沿う流 れ.....	410	網への応用 (平山 博)	
3. 翼理論.....	411	1. Graph	430
4. 境界層理論.....	411	2. Tree	436
5. 超音速流の線形理論.....	412	3. Signal Flow Graph	437
15.10 電磁界と連続体へのテンソル 応用 (林 周一)		15.14 通信理論 (喜安善市)	
1. 強磁性媒質におけるテンソ ル解析	413	1. 通信理論の範囲	439
2. 圧電気とテンソル	415	2. 情報量と通信系の模型	439
		3. 離散的情報源	440
		4. エントロピー	441
		5. エントロピーの性質	442

6. 情報源のエントロピー	443
7. 相対エントロピーと冗長度	443
8. 通信路とその容量	444
9. 符合化および符号系	445
10. 雑音のある通信路	446
11. 誤りの訂正できる符号	446
12. 連続的な系	448

15.15 ゲーム理論 (佐藤常三)

1. 自然対ゲーム	449
2. 長方形ゲーム	450
3. 鞍部点をもたない長方形ゲーム	451
4. 広い形式のゲーム	453
5. 連続ゲーム	453
6. 鞍部点	453

7. ゲームの分類	454
-----------	-----

15.16 Linear Programming

Theory (堀内和夫)

1. Linear Programming	454
2. Linear Programming の 双対	456
3. Game の理論と Linear Programming	457
4. Simplex 法	458

15.17 抽象数学について

(遠山 啓)

1. 分析的方法—集合論	461
2. 総合的方法—代数学と Topology	463
3. 操作的方法—群論	465

付 録 数 学 数 表

1. 基礎数表	467
1. 常用数値	467
2. 数学定数	467
3. 階乗表	467
4. 10 進法と 2 進法との対応	467
5. 素数表	468
6. 二項係数表	470
7. Bernoulli の数と Euler の数	470
2. 逆数, 乗べきおよび db 表	471
1. 逆数表	471
2. 2 乗表	471
3. 3 乗表	471
4. db 表	471
3. 指数函数表および常用対数表	472

1. 指数函数	472
2. 常用対数	473
4. 三角函数表および双曲線函数表	479
1. 三角 (円) 函数	479
2. 双曲線函数	481
3. $\frac{\sin x}{x}$ の値	483
4. インボリュート函数	484
5. 極インボリュート函数	486
5. 超越函数表	488
1. Gamma 函数	488
2. Fresnel 函数	489
3. Bessel 函数	492
4. Legendre の多項式	496
5. 楕円積分	500

6. 楕円函数	504	1. 物理定数	518
6. 確率, 統計	507	2. 慣性モーメント	519
1. 正規分布	507	3. 力学諸量の MKS 単位	520
2. Poisson 分布	508	4. 諸量と単位	521
3. F^2 分布	510	5. 固有周波数公式	523
4. t -分布	514	6. 単位の呼称	524
5. χ^2 -分布	515	7. 数の呼び方	525
6. 乱数表	516	8. 数に関係ある語	525
7. 関連諸表	518	9. 外国文字	526
索引	527		

